地の群れ（1970）

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 127分
初公開日 1970/01/31
公開情報 ＡＴＧ

【解説】
「帝銀事件　死刑囚」の熊井啓監督が米軍基地を有する佐世保を舞台に描く社会派ドラマ。脚本は熊井監督と原作者の井上光晴が共同で手掛けた。昭和１６年、少年の宇南は炭坑で朝鮮人の少女を身籠もらせた。やがて成長した宇南は、佐世保で開業医をしていた。宇南は原爆病の患者を診た時に、自らも父を原爆で亡くし、未解放部落出身者であったことを思い出していた……。

【クレジット】
監督 熊井啓
製作 大塚和
高島幸夫
原作 井上光晴［作家］
脚本 井上光晴［作家］
熊井啓
撮影 墨谷尚之
美術 深民浩
編集 丹治睦夫
音楽 松村禎三
出演 鈴木瑞穂　宇南
松本典子　英子
瀬川菊之丞　宇南の父
寺田誠　信夫
原泉　信夫
奈良岡朋子　光子
佐野浅夫　勇次
北林谷栄　松子
宇野重吉　宮地
紀比呂子　徳子

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.